

広

報

おおだて

10月16日号
(No.399)

■編集と発行 大館市役所総務課

9月

交通事故・件数	24件(212)
傷者	25件(246)
死者	0人(2)
火災・件数	0件(18)
救急・回数	80回(705)
()内は1月からの累計	

市の木・秋田杉 市の花・キク

味覚
の秋

本場きりたんぽはうまいぞ



▲市民きりたんぽ会では、秋田市や鷹巣町などからも参加があり、本場きりたんぽ鍋を囲みました。

新米で作ったたんぽ、脂の乗った比内鶏、新鮮なキノコやネギ……きりたんぽ鍋のおいしい季節になりました。

10月6日“大館きりたんぽまつり”のメイン行事「市民きりたんぽ鍋大会」が、長木川市民ひろばで開かれました。10時半から始まったジャンボたんぽ作りでは、昨年よりひと回り大きいこんがり狐色に焼けたんぽが完成（長さ160cm、直径

20cm、重さ18kg、普通のたんぽ300本分）し、見物人から大きな拍手が送られました。その後「たんぽ早作りコンテスト」や「たんぽ早食い競争」なども行われ、大勢の人たちでぎわいました。また会場では「市民きりたんぽ会」も行われ、およそ50組のグループや家族づれが車座になり、地酒を飲み交わしながら本場きりたんぽ鍋に舌づみを打つ風景が見られました。



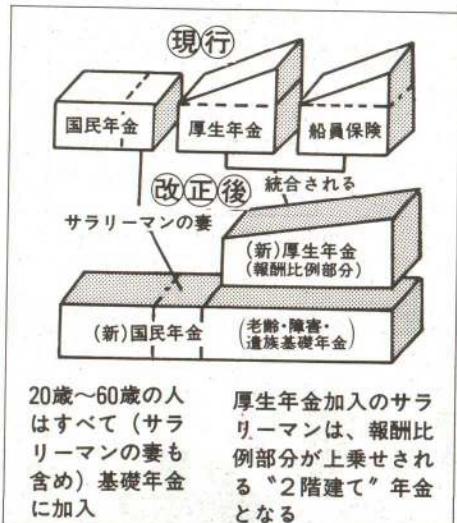
◆子供の部では17杯を食べた柳沢伸哉君(城西小六年)が優勝—早食い競争



61年4月1日から

新しい年金制度

がスタート

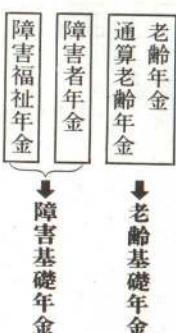


改正のポイント

サラリーマンの奥さんも強制加入

現在の国民年金は、農業や商業などの自営業や自由業などの人のみが加入することになります。また、民間企業に勤めるサラリーマンは厚生年金に加入し、その奥さんは国民年金に任意加入となっています。

来年4月から変わることで、これらの人すべてに基礎年金を支給する制度に改められ、サラリーマンやその奥さんもすべて加入しなければならないことになります。



大きく整理

保険料は、現行と同じく一律、月額六千八百円（59年度価格で毎年三百円ずつ引き上げられます）に物価上昇分をプラスした額となります。

新制度では、厚生年金被保険者本人とその奥さんも加入することになりますので保険料を別個に負担する必要はありません。これは厚生年金の被保険者が支払った保険料の中から、本人と奥さんの分について、国民年金にまとめて拠出されるからです。

新しい年金制度

がスタート

新しい年金制度には、三つの柱があります。第一は、基礎年金の導入です。これは、厚生年金に入っているサラリーマンとその奥さんもすべて国民年金に加入し、厚生年金と国民年金に共通した基礎年金を受けられるようになります。第二は将来の年金の水準を労働者の所得や保険料負担とバランスがとれるようにすることです。そして第三はこれまで国民年金に加入実に基礎年金を受けられるようにするものです。今号では、この新年金制度のあらまじについてお知らせします。

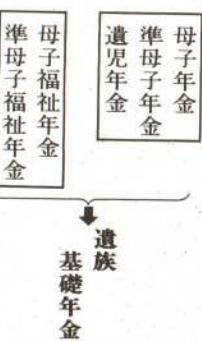
年四月から大きく変わることになりました。今回の年金改正の目的は、高齢化社会のピークを迎える二十一世紀前半を乗り切るために年金制度を公平かつ安定的に運営していくための基礎を確保することです。

老後や万一一のとき、私たちの生活に大きな支えとなる年金制度が、六十一年四月から大きくなうことになりました。

年四月から大きくなることになりました。

すべての人に基礎年金を

障害年金の支給を改善



市長の対話ノート



No.119

秋の味覚

あつという間に秋本番を迎えました。昨年に続いての豊作とあって、不況の中にも一光を感じます。

「天高く、馬肥える秋」の諺の如く食欲の秋であり、味覚の秋です。しかし、そのおいしい秋田米の消費が年々落ち込むとあっては由々しい問題です。世界に誇る長寿の支えは日本型食生活があり、主食は米であることを正しく知つて貰わなければなりません。

さて、日本の食生活といえば、「真心のこもつたおふくろの味」です。日本ならではの工夫を凝らした料理が数多くあります。ところが近年、共稼ぎ世帯の増加とともに、この食の文化をおそらくにしがちになつているようです。共稼ぎの前提是夫婦の協力。おふくろの味を守りたいのです。

そして秋を迎えての米の消費拡大の役を担うのが「きりたんぽ」です。大館の味であり、全国に誇り得る鍋料理です。食堂や料亭での商売だけではなく米を作る人、比内鶏や野菜を生産する人、マイタケをとる人、大館に客を呼ぶ人、総てがこの「きりたんぽ」で何かの商売をしていることになり、従つて米の消費拡大の当事者になっているのです。

そのことが「きりたんぽの里、大館」を全国的に売り込む大きな力となるのです。そのことは、本当に素晴らしいことです。



高齢者の経験と能力が評価されて

シルバー人材センター 5周年を祝う

10月1日、大館市シルバー人材センターの設立5周年記念式典が市民体育館で開かれ、会員たちは5周年の節目を祝うとともに、さらに「生がい・仲間づくり」を進めていくことを誓いました。

同センターは、高齢者の豊かな経験や能力を生かして自らの生きがいや健康を高めるとともに社会に貢献しようと、55年10月高齢者事業団として発足。同年12月にはシルバー人材センターと移行しました。

現在では、会員数は382人を数え事業収入も6千万円(58年度契約金額)を越えるなど東北・北海道地区ではトップクラスの業績をあげ、目ざましい活躍をしています。

▼5周年を契機にますますハリキル
シルバー会員の皆さん



10月22日は道路交通センサスです
——ご協力を願います——



建設省と県では、十月二十二日に道路交通センサス(街路情勢調査)を実施します。

この道路交通センサスは、将来にわたる道路の整備計画を策定するための基礎資料を作るために行うものです。当日は、調査員が抽出された自動車の所有者(使用者)を訪問し、聞き取り調査をしますので、よろしくご協力を願います。

問合せ：市役所土木課
維持係：49-3111 (内306)

老齢基礎年金は 65歳から年額60万円

基礎年金には、老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金の三種類があります。複数の基礎年金の受給権があるときは、その方が選択する一つの基礎年金が支給されます。

老齢基礎年金

- 1、65歳に達していること。
- 2、資格期間が25年以上あること。

(59年度価格)
年額六十万円

▼受給の条件

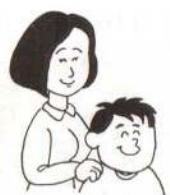
1、障害認定日(初診日から一



障害基礎年金

これは、二十歳から六十歳になるまでの四十年間(経過的に短縮措置が設けられています)、保険料の滞納がない場合です。もし、

障害基礎年金は、加入者が病気やケガがもとで、定められた障害の状態になつたときに受けられることができます。



遺族基礎年金

これは、二十歳から六十歳になつたとき、その人に扶養されていた子のある妻または子が受けられます。

★新しい年金制度については、これからシリーズでお知らせします。年金についてのお問い合わせは、市役所保険年金課年金係へ

年金額は、年六十万円です。子供がいる場合には、一人につき十八万円が加算されます。

▼受給できる方

死亡した方によって生計を維持されていた①十八歳(障害児は二十歳)未満の子供のいる妻②十八歳(障害児は二十歳)未満の子供が受給できます。

老齢基礎年金

- 1、65歳以上の方(大正十五年四月一日以前に生れた方)は、現行の制度がそのまま適用されます。
- 2、初診日の前々月までに保険料を納めた期間(免除期間も含む)が、加入期間の三分の二以上あること。

未納期間があると、それに応じて減額となります。
※現在、年金を受けている方や、六十一年四月一日に六十歳以上の方(大正十五年四月一日以前に生れた方)は、現行の制度がそのまま適用されます。

年六ヶ月を経過した日か、症状が固定した日(に、政令で定める「一定程度」または「二級程度」に該当すること)。

1、死亡した方が、老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていること。
2、死亡した方が、被保険者である、死亡した日の前々月までの被保険者期間のうち未納月が三分の一未満のこと。

2、初診日の前々月までに保険料を納めた期間(免除期間も含む)が、加入期間の三分の二以上あること。

1、死亡した方が、老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていること。
2、死亡した方が、被保険者である、死亡した日の前々月までの被保険者期間のうち未納月が三分の一未満のこと。

年六ヶ月を経過した日か、症状が固定した日(に、政令で定める「一定程度」または「二級程度」に該当すること)。

1、死亡した方が、老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていること。
2、死亡した方が、被保険者である、死亡した日の前々月までの被保険者期間のうち未納月が三分の一未満のこと。

年六ヶ月を経過した日か、症状が固定した日(に、政令で定める「一定程度」または「二級程度」に該当すること)。

1、死亡した方が、老齢基礎年金の受給資格期間(25年)を満たしていること。
2、死亡した方が、被保険者である、死亡した日の前々月までの被保険者期間のうち未納月が三分の一未満のこと。

秋田労災病院も救急病院に

軽井沢にある秋田労災病院が、このほど市立総合病院に次いで「救急病院」に指定されました。医療機関が休みのときや夜間のときなどに急病になつたときは、秋田労災病院もご利用下さい。



◇秋田労災病院
52-3131(代表)

建設省と県では、十月二十二日に道路交通センサス(街路情勢調査)を実施します。

この道路交通センサスは、将来にわたる道路の整備計画を策定するための基礎資料を作るために行うものです。当日は、調査員が抽出された自動車の所有者(使用者)を訪問し、聞き取り調査をしますので、よろしくご協力を願います。

問合せ：市役所土木課
維持係：49-3111 (内306)

<フォトニュース>

秋田県芸術祭のご案内

► 第1回県民音楽祭 ◀

1部—吹奏楽フェスティバル

2部—大いなる秋田演奏会

とき・11月3日(日)午後1時

ところ・市民文化会館大ホール

主催・秋田県教育委員会、大館市教育委員会ほか

出演・市内6高校、市内6中学校、比内中学校、田代中学校

入場料・無料

► 総合舞台公演

「邦樂邦舞公演」◀

とき・11月10日(日)午後1時

ところ・市民文化会館大ホール

主催・秋田県教育委員会、大館市

出演団体

邦舞——水木流社中、花柳流社中、藤蔭流社中

邦樂——宮城会社中、足達流社中

入場料・無料

► 秋田県高校文化祭

全県選抜演劇発表会 ◀

とき・11月30日(土)、31日(日)午前9時

ところ・市民文化会館

入場料・無料

問合せ・展示物・アマチュア無線公開運用、ビデオ上映、和裁、生花、写真、SF

10月25日(金)・開会式、フィーリングカッピングカップ、カラオケ大会、デスク

10月26日(土)・フィーリングカッピングカップ、カラオケ大会、デスク

楽しい催し物がいっぱいあるよ!

勤労青少年ホーム"ホーム祭"

お・れ・た・ち・の・祭

十月中旬の日曜日、ご家族で、グループでたんぽ鍋を囲みませんか。きりたんぽと特製のスープを用意しています。なお、鍋、コシロ、野菜、肉などは各自で持参下さい。

△きりたんぽの即売 (ステップ付)

このほか、職人の指導による「チャレンジきりたんぼづくり」なども行われています。

毎週土曜日は「たんぽ材料が安いよ」きりたんぽ祭

即売場所・市民の森休憩所

十月中旬の土曜日、市内の協力店においてきりたんぽの材料を安売りします。

► ハンデを乗りこえて
スポーツで交流

今月六日、全県から約百五十人の聴力障害者の皆さんに参加して野球・ゲートボール大会が開かれました。選手たちは障害のハンデを乗りこえた好プレーを展開して親睦を深めました。



東京フィルハーモニー交響楽団演奏会

11月11日(月)午後6時30分 市民文化会館



「福祉年金証書」を交付します

問い合わせ・保険年金課 49~3111内線239

雪沢	大館	真中	上川沿	二井田	下川沿	大滝	糸迦内	矢立	長木	花岡	月日	場所	対象地域
11日	7日	8日	6日			5日		11月					
	市役所	市民ホール	上川沿公民館	二井田公民館	下川沿公民館	大滝集会所	糸迦内公民館	矢立公民館	長木公民館	花岡公民館	11月	十二所公民館	十二所
(9)	13時	9時	13時	9時	13時	13時	30分	15時	30分	9時	30分	11時	30分
11時	15時	1時	15時	1時	15時	11時	30分	15時	30分	11時	30分	1時	30分
時30分	時30分	分	時30分	分	時30分	時30分	時30分	時30分	時30分	時30分	時30分	時	間
	た右大館地区除かれび							曲大滝・道目木	松木・上袋・沼				備考

図書館 コーナー

~新着図書~

「脳外科医の幕間」

(三輪和雄著・朝日イブニング)

(ニュース社)

第一線の脳外科医が綴る医学や医療に関するエッセイ集。脳死と臓器移植などの最新テーマをはじめ、先端技術の解説、現代医療への告発、現場からのルポも収録。

〈一般書〉

◇曲り角(神吉拓郎著)◇武器としてのことば(鈴木孝夫著)◇波光きらめく果て(高樹のぶ子著)◇日曜日と九つの短編(連城三紀彦著)◇トヨタシステム(門田安彦著)◇腹鼓記(井上ひさし著)◇いろいろはにオトコ(来生えつこ著)◇千人針(森南海子著)◇暗闇のセレナーデ(黒川博行著)◇モーツアルトは子守唄を歌わない(森雅裕著)◇スポーツは地球を回る(伊藤修著)◇妻は二度死ぬ(ジョルジエ・シムノン著)◇父・圓生(山崎佳男著)◇敦煌(井上靖著)◇魚雷艇学生(島尾敏雄著)◇東條秘書官機密日誌(赤松貞雄著)ほか

〈児童書〉

◇アンナとその楽団(ジョゼフ・ジョッホ著)◇おねがい!明日を(手島悠介著)◇紅葉のふしげ(あかね書房刊)◇とうげのおんぱろバス(おぼまこと著)◇すうじの絵本(五味太郎著)◇りゅう子の白い旗(新川明著)◇ラブンツエル(バーディッド・ワット絵)ほか

〈中央図書館の休館日〉 10月20日、24日、11月3日、4日、17日、23日、28日



歩行坂と馬坂の湧水
明治三十二年(一八九九)、矢立峠の天險を越えて、青森から大館までレールが敷設され、大館地方は鉄道時代に入った。鉄道開設以前は、米代川が北秋田地方の大動脈であり、大館地方の経済は、米代川舟運によつて支えられていったといつても過言ではない。

大館町の玄関口であった舟場には、旅籠・飯茶屋、硫黄小屋や舟運関係の建物が立ち並び賑わっていた。舟場に揚げ下しされる荷物は、荷車、大八車や馬の背につけ、歩行坂、馬坂を往来した。もちろん旅人や商人、そして近郷の人々の往来も頻繁であった。しかし、鉄道の開通によつてその姿は一瞬のうちに消えてしまった。

舟場から大館町の中心部へは、通称「太平山」台地の南麓を通る歩行坂と、北麓を通る馬坂の二本の道があり、神明社前から足軽町(現在の常盤木町)へ結んでいた。太平山台地の崖裾には数カ所の湧水があつて、往来する人々の疲れを癒していたが、現在、我々が目にすることができる



▲歩行坂の湧水



▲馬坂の湧水

大館の歴史散歩

泉

⑦

のは、歩行坂、馬坂にそれぞれ一カ所で、水量も豊かではない。太平山台地上は、繩文時代晚期の、いわゆる亀ヶ岡文化の大集落跡で、およそ一千五百年前に、この地に集落を営んだ先人たち、この台地から湧き出る清水を生活の糧としていたことである。

(市役所 史跡探訪会)

とき・11月3日午前10時から
●地区別演芸大会
とき・11月3日午後12時30分から
●腕もぐ大会
とき・11月4日午前10時から

第6回大館市産業祭

11月2日~6日

『興そう 伸ばそう 郷土品』

▼市民体育館と桂城公園

とき・11月2日~6日
午前9時~午後5時

●大館工業百年祭展

とき・11月3日午前9時~12時

●銘菓の出品、即売 お茶室コーナー お楽しみ抽選会

とき・11月4日午後1時から

●金細工展(黄金のふる里展) 指輪、ペンダント等の展示、即売、 指輪等の無料修理

とき・11月3日午前9時~12時

●量目クイズ大会 午前9時30分~10時30分

●特価即売会(青果、水産物) 午前9時30分~12時

●木製品、機械金属品、食料品、織 維品、菊花、植木の展示会 三鶏展(期間中)

とき・11月3日(日)午前9時から

▽婦人会館まつり

とき・11月2日~3日
午前10時~午後5時

内容・展示会、実演発表、ダンス
の夕べ、映写会、バザー

▽城西体育館

とき・11月2日~4日
午前9時~午後4時

内容・農産物共進会、果樹共進会、
生活工夫展、園児小学生書道图画展、寿作品展、手づくり食品即売会など

●ミス農協まつりコンテスト

とき・11月3日11時30分から
ところ・農協本所前

▽大館市農業会館

●講演会「リーダーとしての役割」
講師 A.B.S.秋田放送
解説委員 石川嘉明氏

とき・11月2日午後1時から

●米消費者懇談会

とき・11月4日午前10時から

●農事発表大会

とき・11月4日午後1時から

●卸売市場(市場まつり)

とき・11月3日午前9時~12時

●市民参加セリ売り(青果、水産物) 午前9時15分~9時30分

●特価即売会(青果、水産物) 午前9時30分~11時

●その他 露店コーナー、試食コーナー、糸 糸迦内小学校トランペッタ鼓隊

とき・11月2日~3日
午前9時40分~11時

▽その他の会場

●とろろめし大喰合
とき・11月2日~3日
午前10時~午後5時

●生活工夫展、園児小学生書道图画展、寿作品展、手づくり食品即売会など
とき・11月3日11時30分から
ところ・農協本所前